

粗大ごみ受付管理システムの
導入を考えている自治体様必見！

「うちはこのパターン？」

4つの業務フローモデルと
照らし合わせて考える

『粗大ごみ受付管理システム』導入のかたち

目次



- 01 はじめに
- 02 業務フローモデルご紹介
- 03 各モデルまとめ
- 04 よくある疑問・不安と対応

01 はじめに

近年、行政手続きのオンライン化が加速しています。

その中でも粗大ごみ収集は、「デジタル・ガバメント実行計画」において、優先的にオンライン化を推進すべき手続きに位置付けられており、多数の自治体がシステム導入を進めています。

そのような流れの中で、実際に導入を検討していくと、「うちの業務フローに合うのだろうか？」「業務フローに合った仕様にできる？」「導入すると今のフローのどこが変わる？」などさまざまなお悩みが出てくるかと思います。

本資料では、4つの業務フローモデルをご紹介しますので、ぜひ導入イメージを膨らませていただくと幸いです。

02 業務フローモデルご紹介

次ページより、代表的な業務フローモデルをご紹介します。

おすすめ読み方

✓自分の自治体に合う
モデルを知りたい

「03 各モデルまとめ」の「おすすめ自治体」から、最も合うモデルを探して該当ページをご覧ください。

✓現在のフローとの
違いを確認したい

現在のフローに似たモデルを探し、
照らし合わせてご覧ください。

✓新たに導入予定の機能を
付けた場合のフローを
知りたい

下記4つの中で該当機能の付いたモデル
を探し、フローをご覧ください。

紹介フローモデル

①

基本機能モデル

②

オンライン決済
タブレット対応モデル

③

搬入受付管理機能
モデル

④

コールセンター
モデル

①基本機能モデル

おすすめ自治体

- 現在の運用と基本機能モデルのフローがほぼ同じ
- まずは必要最小限のシステムでウェブ受付を導入したい

共通化された汎用システムを活用することで、コストを抑えながらも業務効率化につながる多彩な機能を搭載しています。シンプルで使い勝手の良いシステムです。電話予約の入力・ウェブ予約分の確認を一元管理できます。

	①導入	②予約	③受付	④決済	⑤収集	⑥随時
職員	【各種マスタ設定】 手数料や品目、粗大ごみ 受付カレンダー等		【電話受付】 システムに入力 【ウェブ受付】 内容に誤りがないか確認 本予約にステータス変更		【収集準備】 配車設定、収集指示書 の出力	【レポート確認】
住民		【電話予約】 電話で収集内容を伝える 【ウェブ予約】 予約フォームに必要事項を 記入	【ウェブ予約】 確定メールの受信	【処理券決済】 粗大ごみ処理券を購入	【排出】 粗大ごみ処理券を 貼り付けて排出	
収集 担当 者					【粗大ごみを回収】 収集指示書に従って回収 回収結果はシステムに 入力して管理	

オプション なし

②オンライン決済・タブレット対応モデル

おすすめ自治体

- オンライン決済を導入したい
- ペーパーレスを実現したい

オプションのオンライン決済とタブレット対応を付けたモデルです。オンライン決済はクレジットカード決済、PayPayが使用可能です。タブレット対応を導入すると、現場で収集結果を入力することが可能になります。収集後即時完了通知を送れるのでタイムラグがなくなり、住民満足度の向上につながります。



オプション

オンライ
ン決済

タブ
レット

※フローの水色背景部分は、「①基本機能モデル」とフローが異なるところです。

③持込ごみ受付管理機能モデル

おすすめ自治体

- 直接持ち込みも予約受付を導入して混雑解消したい
- 戸別収集と持込予約のシステムを1つにしたい

クリーンセンター等への住民さまの直接持ち込み予約に対応したモデルです。
戸別収集のシステムに追加してお使いいただけます。
(単独でご利用いただくことも可能です。)
また、個人情報の取得なしでもお使いいただけます。

	①導入	②予約	③受付	④決済	⑤収集	⑥随時
職員	【各種マスタ設定】 手数料や品目、粗大ごみ 受付カレンダー等		【電話受付】 システムに入力 【ウェブ受付】 内容に誤りがないか確認 本予約にステータス変更			【レポート確認】
住民		【電話予約】 電話で収集内容を伝える 【ウェブ予約】 予約フォームに必要事項を 記入	【ウェブ予約】 確定メールの受信	【現地決済】 持込の際に支払い	直接持ち込みですの で、収集フローは ありません。	
収集 担当 者						

オプション

搬入受付
管理機能

※フローの水色背景部分は、「①基本機能モデル」とフローが異なるところです。

④コールセンターモデル

おすすめ自治体

- 電話での受付業務委託をおこないたい
- コールセンターを外注し、業務の負担軽減を図りたい

電話受付を業務委託する場合のモデルです。電話受付の外注で、職員の皆様の業務の効率化が期待できます。
また、ウェブ受付の内容確認まで依頼すると、さらに業務負担を減らすことができます。

	①導入	②予約	③受付	④決済	⑤収集	⑥随時
職員	【各種マスタ設定】 手数料や品目、粗大ごみ 受付カレンダー等		 受付業務がなくなり、 負担が軽減されます		【収集準備】 配車設定、収集指示書 の出力	【レポート確認】
住民		【電話予約】 コールセンターに収集内容を伝える 【ウェブ予約】 予約フォームに必要事項を記入	【ウェブ予約】 確定メールの受信	【処理券決済】 粗大ごみ処理券を購入	【排出】 粗大ごみ処理券を 貼り付けて排出	
コールセンター			【電話受付】 受付内容をシステムに入力 【ウェブ受付】 内容に誤りがないか確認			
収集担当者					【粗大ごみを回収】 収集指示書に従って回収 回収結果はシステムに 入力して管理	

オプション

コール
センター

※フローの水色背景部分は、「①基本機能モデル」とフローが異なるところです。

03 各モデルまとめ

モデル	概要	おすすめ自治体
①基本機能モデル	共通化された汎用システムを活用することで、コストを抑えながらも業務効率化につながる多彩な機能を搭載しています。シンプルで使い勝手の良いシステムです。電話予約の入力・ウェブ予約分の確認を一元管理できます。	- 現在の運用と基本機能モデルのフローがほぼ同じ - まずは必要最小限のシステムでウェブ受付を導入したい
②オンライン決済・タブレット対応モデル	オプションのオンライン決済とタブレット対応を付けたモデルです。オンライン決済はクレジットカード決済をはじめ、PayPay等が使用可能です。タブレット対応は、現場で収集結果を入力することが可能になります。	- オンライン決済を導入したい - ペーパーレスを実現したい
③持込ごみ受付管理機能モデル	クリーンセンター等への住民さまの直接持ち込み予約に対応したモデルです。戸別収集のシステムに追加してお使いいただけます。（単独でご利用いただくことも可能です。）	- 直接持ち込みも予約受付を導入して混雑解消したい - 戸別収集と持込予約のシステムを1つにしたい
④コールセンターモデル	電話受付を業務委託する場合のモデルです。電話受付の外注で、職員の業務の効率化が期待できます。	- 電話での受付業務委託をおこないたい - コールセンターを外注し、業務の負担軽減を図りたい

弊社粗大ごみ受付管理システム「ソダイシス」では、記載のモデルの機能を組み合わせたり、こちらには掲載していないカスタマイズをおこなうことも可能です。

04 よくある疑問・不安と対応

■ 1.カスタマイズ・導入対応について

Q どのようなオプション・カスタマイズが必要になるのかイメージができません。

A 各自治体様の運用を踏まえ、最適なオプション・カスタマイズをご提案します。まずはお問い合わせください。

Q 運用フローがかなり特殊なため、フローに対応できるか不安。

A 個別カスタマイズで対応できる場合があります。まずにご相談ください。

■ 2.職員・関係者への説明について

Q 導入した後、現場職員に説明できるか不安です。

A 職員・業者様への説明会を行います。また、マニュアルやサポートデスクもありますのでご安心ください。

■ 3.機器・委託まわりの対応

Q タブレットの購入またはリース含みで依頼することは可能ですか。

A 可能です。条件等ありますので、一度お問い合わせください。

Q コールセンター業務も依頼することは可能ですか。

A 可能です。コールセンター込みのお見積りをお出しする、もしくは協力業者を紹介させていただくことも可能です。



会社概要

会社名： 株式会社G-Place(読み：ジープレイス)

代 表： 代表取締役 綾部 英寿

創 業： 1968年5月7日

所在地： 【東日本】
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-26
浜町京都ビル3F
【西日本】
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-14
住友生命新大阪北ビル13F

粗大ごみ受付管理システムに関心をお持ちいただいた
自治体の皆さま



お気軽にお問い合わせください

粗大ごみ受付管理システムの導入は、粗大ごみ収集・受付の現在の業務フローを把握し、新システムに落とし込む必要があります。
株式会社G-Placeでは、創業当初に自治体ごみ袋の販売をさせていただいたことをきっかけに、環境部署のみなさんの業務を長年サポートしてきました。その経験と導入実績をもとに、各自治体に合わせた最適なシステムを提案させていただきます。

粗大ごみ受付管理システムについて情報収集中、または検討をはじめた自治体ご担当者様、不安な点やご興味があればお気軽にお問い合わせください。



東日本：03-3663-8745
西日本：06-6210-6666



kssp@g-place.co.jp